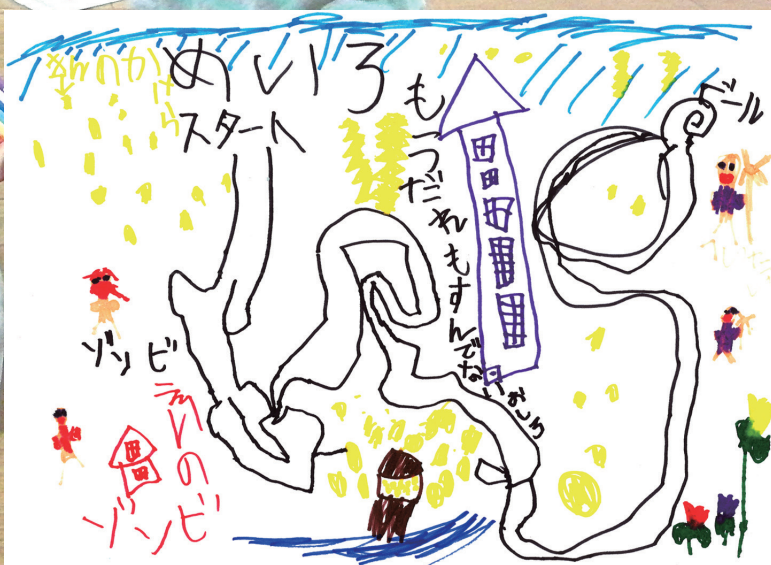


おうち

テーマ 文字に親しむ



「ひみつのめいろ」
ほその かい さん (みずはし保育園年長)



「メモがあるから大丈夫!」

栃木県幼児教育センター長

新村 幸江

田植えや稲刈りなどの農繁期には、幼少のわたしも一人前として大事な仕事を任されていた。大人がいない台所の主となって、お茶の用意をしたり、夕食の準備をしたりするので。ドキドキワクワクする思いでしたが、母からのメモを何度も読み返し、時計を見ながらせつせと動いていました。

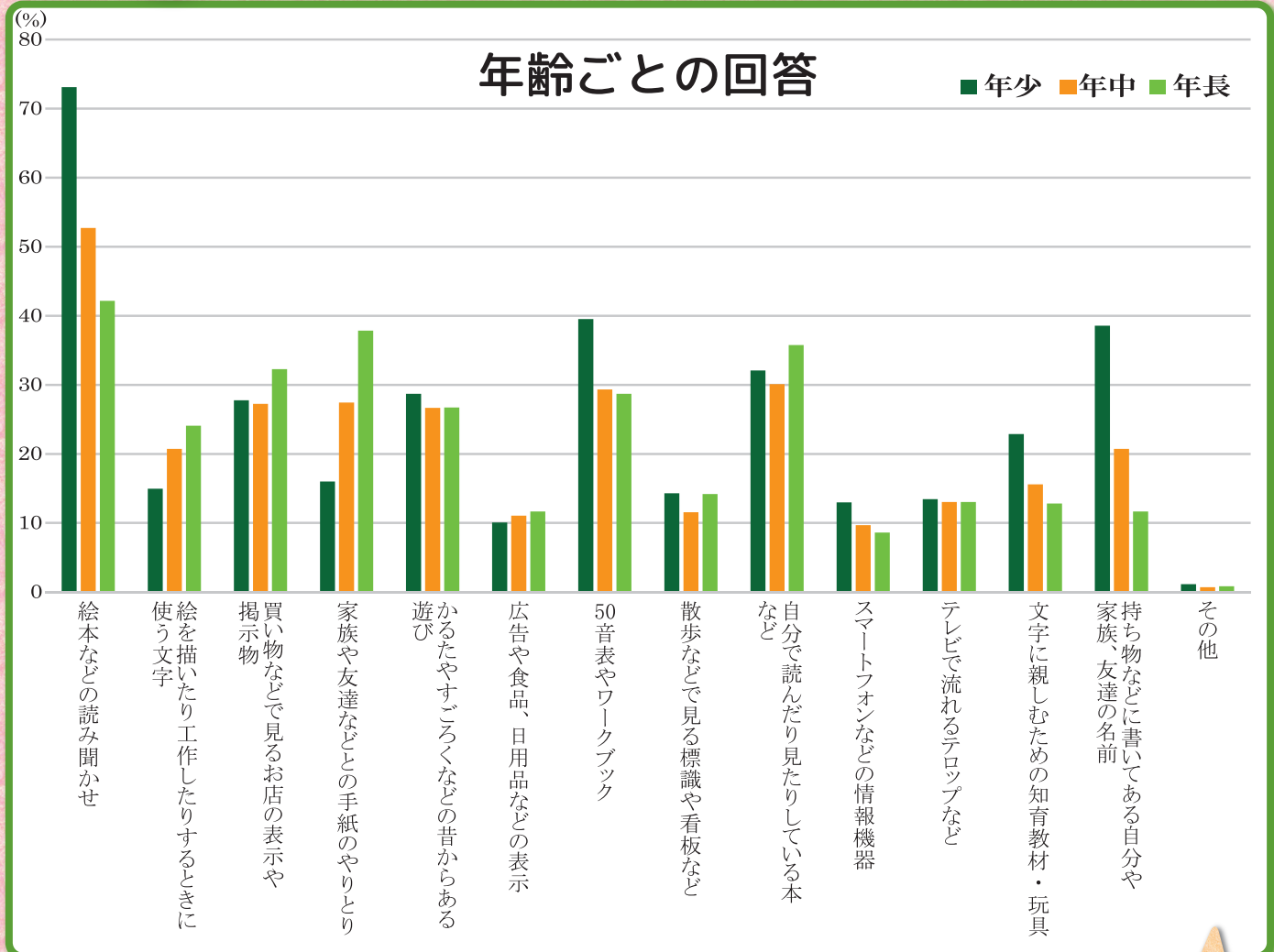
ある晩のこと、明日が地域の体育祭というのに、母がなかなか帰って来ませんでした。何よりも明日のお昼の「おいなりさん」の準備が心配になり、待ちきれずに一人で始めることにしました。早速、油揚げを冷蔵庫から出して、袋に書いてある作り方を読もうとしましたが、漢字が読めません。意味が分からないまま「きつと、〇〇を入れて、こんな味かな?」と、遊び感覚で進めてしまいましたが。出来上がっても、まだ母は帰って来なかったため「あぶらあげ、にたよ。」とメモを残して先に休みました。「あ」も「ぶ」も「ら」も難しくて変な形になっていましたが、朝起きたときには、何と、ふっくらとおいなりさんが出来上がっていたのです。

幼少の頃からメモを読んだり、書いたりすることが楽しみにしていました。母との時間が少なくても、一緒にいる気持ちになれたからです。また、「私だって、できるもん!」と大人気分を味わえたからでしょうか。そして、今さらながら、メモが母とつながる大切な一枚であったことに気付きました。

アンケート
「文字に親しむ」

お子さんが、日常生活で文字に親しんでいる場面は次のうちどれですか？

(3つまで複数回答)



その他の回答

- ・車のナンバープレート
- ・兄、姉が書いている文字
- ・電車の路線図
「駅名を読んで楽しんでいます」
- ・日本地図
「お風呂場で、県名当てゲームをしています」
など

アンケートの結果から、文字に親しむ姿は、日常生活のいろいろな場面で見られていることが分かったぽよ。

どの場面であっても、文字に親しんでいるのは、大好きなものに関係していたり、大好きな人とのやりとりだったりということが共通していたぽよ。



アンケートに寄せられたコメント



私のがんきなのかもしれませんが、子どもが自分から興味を持つタイミングを大切に、特に教えずにいいかな～って思います。

(足利市梁田保育所年中保護者)

全く文字の読めない娘は、眼鏡をかけているパパを見て、「パパみたいに眼鏡をかけたら字が読めるようになるのかな？」とつぶやいたので思わず笑ってしまいました。

(にのみや認定こども園年少保護者)

娘が弟と同じマラカスを園から持って帰ってきて、取り合いになり『りんちゃん』って書いてあるからこれが私のだよ」と必死に私に訴えてきました。よく見ると「りん」ではなく「りんご」と書いてあったのですが・・・

(認定こども園いわね幼稚園年中保護者)

園で大切に
しています！

文字に親しむ子どもの姿



「先生、これあげる」と笑顔で渡された園児からの手紙。年長になってよく目にする微笑ましい情景です。自分で書いた喜びや充実感などを感じているのかと思うと嬉しくなり、「ありがとう」の返事を書きました。子ども達の伝えたい思いや伝わる喜びに共感し、書きたいという気持ちを大切にしながら関わっていきたいと思っています。



沖保育園
福田智美 保育士



清滝寺幼稚園
古川清美 教諭

ロッカーの名前を見て、友達や自分の名前に興味を持ったり、誕生表を見て、友達の誕生日をお祝いしたいと手紙を書いたりする姿があります。文字は、自分の気持ちを相手に伝えたいという思いから増えていくものと感じます。園では、生活の中で子ども同士が関わり、文字への興味や関心を広げていくことを大切にしています。



毎日の遊びや生活の中で、お店のマークと文字を合わせて見たり、友達に「あしたもあそぼうね」と手紙を書いたりするなど、幼児期には大人や友達と一緒に文字に触れて親しむ体験が大切です。その体験を基に、文字の役割に気付いたり、自分から使ってみたりするようになっていきます。

このような姿は、小学校の学習において、実感を伴った理解につなげるために大切なものになります。また、文字を正確に覚えるだけでなく、日常生活を彩るために使おうとする態度にもつながっていきます。

センター長
突撃
インタビュー!

小学校A教諭に聞いてみました!

「入学までに読み書きはどうすればよいの?」



Q 入学までに読み書きはどの程度できていればよいですか?

小学校によっては、自分の名前を書かせるところもあると聞きますが、まずはひらがなが読めれば、小学校の生活がスムーズに始められます。

Q でも実際には、ほとんどの子がひらがなが書ける状態で入学してきませんか?

そんなことはないですよ。小学校では、読み書きが正しく身に付くように順を追って指導していきますので、お子さんを焦らせることのないようにしてあげてください。



A 教諭

Q 入学前までにやっておくことはありますか?

「文字を使いたい!」「文字は楽しい!」という気持ちを十分に育んで、その気持ちを日常生活の中で生かすことを大切にきてもらえればと思います。



「栃木子どもの本連絡会」からのオススメ

「あいうえおの本」 福音館書店

(安野光雅 作)



あいうえおの本

安野光雅



木工でできた「あいうえお」の文字。その文字を飾るように囲んだ美しい線画。開くたびに発見がある絵本です。文字を覚えるだけでなく、たくさんのことも子どもといっしょに探してみてください。おとなになっても、そばにおいておきたい宝物です。

栃木子どもの本連絡会

五十嵐 美奈子さん



「子どもに読書のよろこびを」をテーマに1979年から活動しています。興味のある方は、ぜひHPを御覧ください。

<http://tochiko.holy.jp/>

かていきょうい

家庭教育ホットライン (保護者専用)

(ひとりで) なやむな

028-665-7867



受付時間

月～金曜日 午前8:30～午後9:30

土曜日 午前8:30～午後5:30

(日曜祝日、年末年始等は留守番電話・FAXでの受付となります。)

保護者のみなさん! お子さんの育児、子育て、しつけ等家庭教育のことや友達、いじめ等対人関係のことなどで困っていること、悩んでいることはありませんか?

秘密は絶対に守ります! 一人で悩まず気軽に御相談ください!

メール相談はこちら



ホットぽっとメール

検索



やめようと 言える勇気で いじめゼロ

栃木県教育委員会



幼児教育情報誌「うち」第33号

発行者 栃木県総合教育センター幼児教育部
(栃木県幼児教育センター)

URL: <http://www.tochigi-edu.ed.jp/center/youji/>

*バックナンバーはホームページで読むことができます。

平成30年9月1日発行

〒320-0002 宇都宮市瓦谷町1070

TEL: 028-665-7215 FAX: 028-665-7216

E-MAIL: yokyo-c@tochigi-edu.ed.jp



マスコット ぴよちゃん